

豊明市の待機児童数	
入所月	待機児童数
H28年 4月	36人
H28年10月	75人
H29年 4月	48人
H29年10月	121人
H30年 4月	31人
H30年10月	121人

待機児童過去最多タイ121人



新風とよあけ
とみなが秀一
政策研究会だより

市では小規模保育所や事業所内保育所の開設などにより、保育定員の枠を拡大しましたが、待機児童数は過去最多タイとなっています。

3月議会の一貫質問では6つ聞きました。待機児童問題は、3年前から何度も取り上げられました。

当初は子ども子育て支援事業計画でも、平成31年度まで、地域型保育はゼロとしていたわけですが、その後、小規模保育所を平成31年度まで45カ所程度に誘致するの見直しされました。

実際に保育の受け入れ枠は80人分広がりましたが、保育を希望する人も増え

「31年度からは改修工事17名、32年度には東部保育園の代替園、市内幼稚園の認定こども園への移行で、さらに拡充できる見込み」

前後駅周辺の活性化を

これまで何度も様々な角度から取り上げてきた、前後駅周辺の活性化、利便性向上策について進捗状況などを聞きました。

ホテル・オフィスビル誘致

前後駅は名鉄の急行が止まり、利便性の高い立地でありながら、駅周辺は駐車場が広がり、栄えていないと言いたい状況です。そこで3年半前に国際的なホテルやオフィスを誘致する考えが、具体的な進展は。

「地権者の方々の意向が重要。都市機能を誘導する区域と位置づけ検討していく」

有料駐輪場不足

前後駅前の有料駐輪場が不足し、定期の利用は受け付けられない状態が続いていたため、もっと拡充できないか3年半前から聞いてきました。状況はいかがでしょうか。



約100名が予約待ちの前後駅有料駐輪場

下水熱利用は

3年半前、年間を通じて比較的温度が安定している下水の熱利用について聞きました。

今後、下水管を敷設したり、古い下水管の補修や更新をしたりする際、近くにある程度の規模で冷暖房を行う施設がある場合に、下水熱の利用を呼びかけてはどうかと質問しましたが、行われて

「利用の実現には至っていないが、住居系区画整理のコンサル業者に資料提供などを行っている」

「下水の起点となるため、流量の確保が難しいが、大型店舗なり、大型施設などが入るようなことがあれば、利用できる可能性はある」

事務などの自動化を

自治体でも、事務業務などを自動化する、RPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）を導入する所が始めました。

定型的な作業を自動化して、単純労働を減らし、職員を、人と接したり、企画、立案したりという、より付加価値の高い仕事に振り向けることができるといいます。

「データの読み取り、活用すること、保育所入所選考、社会保障給付の適正化といった煩雑で高度な業務まで、応用が広がりは始めています。当市でも検討する考えはありませんか。」

自衛官募集への対応は

安倍総理の発言をきっかけに、自衛官の採用活動への協力のあり方が、自治体によって様々であることがわかりました。

氏名や住所などの個人情報や紙や電子データで防衛省に提供していたり、採用条件に合う方を抽出した住民基本台帳の閲覧、書き写しを認めていたりする所もあるようです。

以前、市民から、75歳以上になった方に記念品を贈ろうとすると家族全員の個人情報が見えてしまふ、対象になる方の情報だけ見られるようにできないのかと相談を受け、問い合せたところ、役所では抽出作業はしないという回答でした。

「抽出はしない状態で、台帳の閲覧、書き写しをしてもらっている。町内会などが敬老のお祝い品の対象を知るためなどの閲覧の場合、今年度から、生年月日を基準にした抽出に対応ははじめた」

4年26議会で一般質問87件 分野別ランキング

※東部知多衛生組合議会(東部知多) 愛知中部水道企業団議会(中水)を含む

動画でチェック➡



①環境・エネルギー 27件

- ・財源確保の手段として水上メガソーラー発電事業を
- ・LEDのレンタル、リースによる導入を
- ・小水力発電への取り組みを(中水)
- ・ごみ処理施設で冷却水を使った小水力発電を
- ・下水熱利用促進を
- ・消防庁舎の断熱対策を
- ・生ごみ分別収集はただやめてしまうだけなのか 有機循環の取り組みの見直しは
- ・世界気候エネルギー首長誓約を
- ・食品ロス削減のため、家庭版30・10運動などを呼びかけては
- ・エアコン設置教室に日射対策を

- ・プラスチックごみ問題への対応を など

その後、効果



- ・豊明市水上メガソーラー発電所実現 年間1600万円以上の新たな財源に
- ・図書館にLED導入 省エネ効果と長寿命効果で16年間で1300万円以上コスト抑制の見込み

②防災 16件

- ・タイムライン(事前防災行動計画)策定を
- ・防災タイムラインで、ため池などの事前落水を
- ・避難所運営に中、高生の力を
- ・臨時の南海トラフ地震に関連する情報が出た際の対応は
- ・コミュニティFM開設の働きかけを

- ・水道施設が急傾斜地崩壊危険箇所などに指定されている場所にあたり、近接地が指定されていたりする所の対策は(中水) など

その後、効果

- ・台風対応のタイムライン策定、本格運用開始
- ・高校生防災サポーター制度設置

③行政の効率向上 14件

- ・臨時財政対策債を発行して、他の市債の発行を抑えた方が有利か
- ・自治体クラウド導入を
- ・オンデマンド印刷機を導入しては
- ・RPAの導入は
- ・さらなる広域化や広域連携と情報システムのクラウド化の検討状況は(中水)
- ・低入札価格調査制度の導入を・医療費削減を

- ・ペーパーレス化の推進を
- ・改正水道法に対する対応や考え方は(中水) など

その後、効果

- ・かなり金利が低いことなどから臨時財政対策債を上限まで発行し、他の市債の発行を抑える運用に
- ・自治体クラウド段階的に導入中
- ・より製本しやすい印刷機導入へ
- ・自動で応答するチャットボットをごみ分別、子育ての分野でテスト導入へ

④保育問題 9件

- ・待機児童対策として保育ママ、小規模保育など、地域型保育を
- ・少子化対策として送迎保育ステーションの設置を

- ・待機児童緊急事態を宣言しませんか
- ・待機児童解消に向けてさらなる取り組みを など

その後、効果

- ・小規模保育所、事業所内保育所開設

⑤前後駅周辺の利便性向上 8件

- ・期日前投票所の拡充を
- ・前後駅周辺に国際ホテル、オフィスビル誘致を
- ・前後駅の有料駐輪場の拡張を

- ・前後駅前の無料レンタル自転車の利用回数増加策を など

その後、効果

- ・前後駅前の南部公民館に期日前投票所開設

その他、健康、教育、高齢化社会など 13件

- ・市内のAEDの位置が速やかに分かるマップを

- ・小規模校対策の一つとして、特色ある教育を行い、小規模特認校として、他の学区からも通えるようにしては
- ・ひまわりバスのサービス向上を
- ・LGBT対応にSOGIの考え方を など

その後、効果

- ・AEDマップ作成、公開
- ・ひまわりバスをネット検索サービスに登録、車内に路線図設置、路線図に矢印記載
- ・SOGIの考え方をパンフレットに明記

発行者:とみなが秀一政策研究会
 〒470-1152
 豊明市前後町仙人塚1752-27
 Tel 0562-95-2005
 ブログ <http://otomitv.seesaa.net/>
 ※過去の会報、視察の詳細な報告書等もご覧になれます
 Twitter ID otomi.tv
 eメール eco@otomi.tv



若王子池にて